



またかた

よろこび多いまちづくり

# 社協だより

vol.29

平成25年  
11月1日号

第9回

## 喜多方市社会福祉大会

とき 平成25年11月21日(木)



### 記念講演

《講師》エッセイスト

えびな かよこ  
**海老名 香葉子氏**

### 演題「泣いて笑ってがんばって」

東京大空襲で家族6人を失うという悲しい出来事を経て、昭和27年に落語家の林家三平師匠(故人)と結婚。夫亡き後、弟子のこん平氏を始め30名の弟子を支え、更にはマスコミでも活躍中。林家正蔵氏(長男)、林家三平氏(次男)の母。

昭和58年に生い立ちを綴った「ことしの牡丹はよい牡丹」を初出版、ベストセラーとなる。

### ところ

喜多方市総合福祉センター多目的ホール

### 内容

9:30～ 式典

- ・社会福祉功労者表彰
- ・小中学校児童生徒による『福祉作文』の発表
- ・太極拳ゆったり体操

11:00～ 記念講演

社会福祉大会はどなたでも参加できます。  
お誘い合わせの上、ご来場下さい。(参加費無料)  
※なお、終了時間は12時30分を予定しております。

**主催** 喜多方市・喜多方市社会福祉協議会  
**お問合せ先** 第9回喜多方市社会福祉大会実行委員会事務局  
(喜多方市社会福祉協議会内)  
喜多方市字上江3646番地1 ☎0241-23-3231

### ● おもな内容 ●

- 平成25年度赤い羽根共同募金運動…… 2・3
- 各地区ふれあいだより…………… 4
- 避難者健康相談会・傾聴ボランティア養成講座… 5
- よらんしょネット…………… 6
- 寄付報告…………… 7
- 熱塩温泉豪雨災害現地ボランティア  
センター活動報告…………… 8

～町に愛を 胸に羽根を～

# 平成25年度 赤い羽根共同募金運動 ご協力をお願い致します!



平成25年度 喜多方市の目標額	共同募金 歳末たすけあい	8,700,000円 5,099,000円
--------------------	-----------------	--------------------------

本県では東日本大震災の復旧復興の先行きがいまだ見えない状況にありますが、今年度も十月一日から十二月三十一日までの三ヶ月間、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されています。

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として国民一人ひとりが、赤い羽根共同募金を通じて社会福祉活動に参加いただき、お寄せ頂いた善意の寄附金を、福祉施設をはじめNPO、ボランティアグループなどへ助成すること、地域における福祉活動の充実を図るものです。

本会においても「市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉社会」の実現に向け、様々な福祉事業を展開していく上での貴重な財源として、この共同募金による配分金を活用させていただいております。また、市内の民間福祉施設や福祉団体へも県共同募金会から募金が配分され、施設整備や車両購入などにより、市民の皆様の福祉向上に役立たせていただいております。

本年も市民の皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願い致します。

福島県共同募金会喜多方市支会  
喜多方市社会福祉協議会

●皆様からお寄せいただいた募金は、地域福祉事業に役立てられています。

平成24年度喜多方市への配分 **共同募金 5,346,597円**  
歳末たすけあい募金 **4,282,200円**

○子どもが元気よく暮らせるために（おもちゃ図書館運営など） **686,000円**



○高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりのために（いきいきサロンの推進など） **528,597円**



○児童生徒のボランティア推進のために（市内小中学校ボランティア協力校指定） **605,000円**



○喜多方市社会福祉大会開催のために **320,000円**  
○社協だより発行のために **526,000円**  
○その他の地域福祉事業に **864,000円**



○地域の福祉活動を活性化するために  
※ふれあい社会福祉講座の開催  
※民生児童委員協議会や老人クラブ連合会、身体障がい者福祉協会などの福祉団体の支援に

**1,817,000円**

○歳末たすけあい配分 **4,282,200円**  
※生活困難世帯、在宅長期療養者などへのお見舞金、おせち料理配食事業、その他の福祉活動へ配分いたしました。

社会福祉法人 中央共同募金会  
HP: <http://www.akaihane.or.jp>



じぶんの町を  
良くするしくみ

# 赤い羽根共同募金は 皆さんのやさしさに支えられています

赤い羽根共同募金は、各世帯にお願いしている「戸別募金」のほか、「法人募金」、「職域募金」、「学校募金」、「イベント募金」と様々なかたちで、多くの市民の皆様にご協力いただいております。本年度も皆様のご理解とご協力をお願い致します。

本会では10月1日には市内のスーパー4店舗において、ガールスカウト福島県第17団、喜多方東高校の皆さんなどにボランティアとしてご協力をいただき、街頭募金活動を実施いたしました。

ボランティアの皆さん、募金箱へ善意の寄附をお寄せいただいた市民の皆さん、ありがとうございました。



## 平成25年度歳末たすけあい運動

12月1日からは、共同募金運動の一環である「歳末たすけあい運動」が始まります。

歳末たすけあい運動は、地域で支援を必要としている方々のために、その地域で行う募金活動です。お寄せいただいた募金は、福島県共同募金会を通じて見舞金贈呈事業や地域で実施される福祉事業など、歳末に行われる様々な事業費として配分されます。

本年度も皆様のご支援とご協力をお願い致します。

# ふれあいだより



## 喜多方地区 ～賑やかな祭囃子にのせて～ 「今年も太鼓台がやってきた！」

東四ツ谷町内会の皆さんは、中央デイサービスを利用されている高齢者の皆さんに、お祭りの気分を味わっていただこうと、毎年8月の出雲神社の祭礼にあわせ総合福祉センターに太鼓台を引いて訪問されています。

例年のない猛暑の中、汗だくになって祭囃子を披露していただきました。デイサービス利用者の皆さんは、「お祭りに行ったみたいだ」と目を細め楽しそうでした。



## 流しそうめんに大喜び!!(おもちゃ図書館)

熱塩加納地区



7月、おもちゃ図書館にて、流しそうめんを開催いたしました。赤十字奉仕団の方々の協力をいただき、大勢の参加者と共に行いました。

そうめんを流し始めたら子供たちは、箸を休めることなくたくさん食べていました。そうめん他、ミニトマトやきゅうり、手打ちそばなどいろいろなものが流れて来て、とてもおいしく、みんな大喜びで楽しい時間を過ごしました。

また、熱塩加納地区おもちゃ図書館では、十五夜の団子作りや、団子さし、クリスマス会、餅つき等の行事も開催しております。

## 塩川地区 自由遊び(おもちゃ図書館) 夏祭り開催!!

8月4日、塩川保健福祉センターで毎週金曜日に実施している自由遊び(おもちゃ図書館)で今年初めて“夏祭り”を実施しました。

かき氷やひもくじ、水ヨーヨー釣りの模擬店を出し、センター内はいつも増して、子供たちの声で賑わい、同時に開催したベビーマッサージも好評の内に終える事が出来ました。

また、12月中旬にはクリスマス会を計画中ですので、子育て支援へ向けて楽しい事業を増やしたいと思います。



## 仲間づくり、生きがいづくり ～河原田・宮月茶話会～

山都地区



9月5日、河原田地区・宮月地区合同の茶話会を開催しました。15名が参加し、社会福祉協議会職員による健康チェック・指体操と、みんなでテーマを決めた手作りビンゴゲームをして楽しみました。山都地区で初めてのふれあいきいきサロンの、まずは第一歩です。

## 高郷地区 小さなお客さんが訪問 ～高郷デイサービスセンター～

9月20日、高郷小学校2学年の皆さんが、「どきどきわくわく町探検」という学習で、かたくり荘デイサービスセンターを訪れました。会話の受け答えも礼儀正しく感じられ、利用者の皆さんからは「めんこいなあ」と、突然のお孫さん訪問のような明るい雰囲気となりました。

また、デイサービス利用者の皆さんへのお声掛けや歌などとおして楽しい交流が出来ました。





～東日本大震災・福島第一原子力発電所事故被災者支援の取組み～

「避難者健康相談会ミニ遠足」

会津保健福祉事務所が中心となり、本協議会も協力し開催している避難者健康相談会では、8月22日「ミニ遠足」として、「花でもてなす喜多方市」を知っていただく、「三ノ倉ひまわり畑」を見学しました。

満開のひまわり畑を散策した皆さんからは笑顔があふれ、とても楽しい一日となりました。

健康相談会は、避難されている方々の健康保持やストレス解消、栄養管理などの面から様々なテーマを設けて毎月2回開催しています。



平成 25 年度傾聴ボランティア養成講座



「聴くこと」によるコミュニケーション技法(傾聴)は、相手の心を癒し、孤独感や孤立感だけでなく、精神的健康維持や回復に有効であると言われています。

本協議会では、進行する超高齢化のなかで、家族あるいは地域社会との関わり・交流等が減少し、身体の衰えや孤立化が問題視されていることをうけ、「傾聴ボランティア養成講座(全3講)」を開催しました。

傾聴やボランティアに関心のある方や、福祉関係者など延べ103名が、傾聴の基本やポイントなどについて熱心に受講され、3講を通じて30名の方が受講され、代表して神山恵美子さんに、武藤会長より修了証が交付されました。

修了者のうち希望の方には、実際にデイサービスでの傾聴ボランティア活動の体験実習の場を提供し、その後の恒常的な活動に結びつけていきたいと思ひます。

～市民の皆さんより～

— vol.3 —



今回は、毎週木曜日に「花しょうぶの湯」を利用されている塩川町堂島地区の皆さんに登場いただきました。

「町内を巡回しているバスがあるからこそ、こうしてお風呂を利用する事が出来るが、タクシーを利用してまでは、お金もかかるので大変ありがたい」との事で、3種類あるお風呂も岩風呂は「滝のようで好きだよ!!」や檜風呂は「足や腰が気持ち良くなる感じがするからいい!!」など皆さん、様々な思いがあるようです。

また、こうしてバスを利用する事で、外出し、認知症の予防にもなるので友達同士で来ては、おしゃべりをしたり、買い物をしたりして過ごされているようで、1週間に1回の楽しみだとの事ですが、本当は1週間に2回だと嬉しいとの本音も漏れていました。

これからも多数の方のご利用をお待ちしています。

～今年も大盛況!～

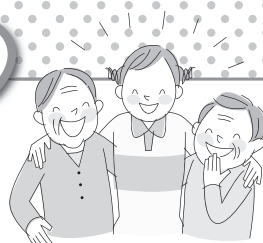
喜多方市児童館まつり

毎年恒例の児童館まつりが、9月22日に喜多方市厚生会館を会場に開催されました。

子供たちによるダンスや一輪車ショーのほか、各児童館ごとの保護者の皆さんが趣向を凝らした模擬店を出店し、大勢の家族連れで賑わいました。



# “よらんしよネット”



喜多方市地域包括支援センターだより

元気を応援!!

あなたの街の  
「喜多方市地域包括支援センター」  
お気軽にご相談ください。TEL 0241-21-8856

地域包括支援センターは、高齢者の方が住みなれた地域で安心して生活できるよう総合的に支えていくための拠点です。

行政、介護サービス事業所、病院などの関係機関と連携して困りごとの解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。

## よらんしよ教室をおこないました。



旧喜多方市内5地区で介護予防教室「よらんしよ教室」を、各地区2回にわたり行いました。

参加者の方には和やかな雰囲気の中、運動や脳トレをおこない、消費者被害や認知症について学びました。

「足腰が弱くなって、お茶のみに行かなくなった」と話す方も出席してくださり、地域の方々と久しぶりに会うことができた与交流再開の場となりました。

各地区の皆さんからは、地域で定期的集る場所が欲しいとの声があがり、上三宮町譲屋地区ではよらんしよ教室をきっかけに「いきいきサロン」が始まりました。

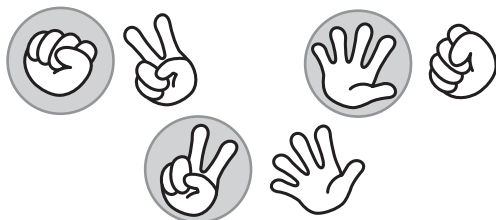
介護予防教室を開催したい地区がございましたら、地域包括支援センターまでご相談ください。

## 知って得する「脳トレ」

認知症予防のための脳トレ3回目です。

### ひとりじゃんけん

- ①右手は、グー、チョキ、パーの順に出し、左手はそれに対して必ず勝つようにして出して下さい。
- ②グー、チョキ、パーを1回として10回位行なって下さい。
- ③右手は、グー、チョキ、パーの順に出し、左手はそれに対して必ず負けるようにして出して下さい。
- ④これも、10回位行なって下さい。



「認知症」とは何でしょうか?

## 認知症は脳やからだの病気です

「年をとると誰でも認知症になる」と思っている人も多いようです。確かに年をとると誰しも「もの忘れ」が多くなるものですが、それは脳の自然な老化現象。医学的にいう認知症とは異なります。

たとえば、「朝ごはんのおかずは何だったっけ?」と、食べたものが具体的に思い出せないことがあります。これは単なる「もの忘れ」です。しかし認知症のもの忘れの場合は、「朝ごはん、まだ?」と食べたこと自体を忘れて、忘れたことに対する自覚がなかったりします。さらに進行すると、判断力がなくなったり、徘徊や妄想、幻覚などがあらわれたりして、日常生活に支障をきたします。

これらは、脳やからだの病気による認知症の症状ですので、気になる方は、医療機関やかかりつけの病院に早めの受診をお勧めします。地域包括支援センターでも相談を受け付けています。





# ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立てさせていただきます。  
(順不同・敬称略)  
(平成25年7月1日～9月30日受付分)

## 一般寄付

### 喜多地方地区

- ・ 県立喜多方病院若葉会
- ・ ボランティアなつメロ会
- はとぼっぱ

### 匿名

- 〈熱塩加納地区〉
- ・ 瓜生 悦子(書籍6冊)
- ・ 匿名(介護用ベット)
- ・ 第一生命保険(株)労働組合
- ・ 福島支部(車椅子1台)
- ・ 横澤 フヂノ(お手玉30個)

## ご遺志による寄付

### 喜多地方地区

- 寺町二区
- 松山町坂井
- 熊倉町小沼
- 塗物町
- 慶徳町新町
- 岩月町下台
- 熊倉町熊倉下
- 上三宮町五分一
- 上三宮町上三宮二区
- 東京都世田谷区
- 上三宮町見頃
- 豊川町高吉一区
- 埼玉県さいたま市
- 会津若松市
- 豊川町洪井
- 東四ツ谷
- 豊川町高吉二区
- 関柴町下勝
- 緑町

熊倉町小沼	関柴町東中明	月見町	岩月町稲村	岩月町治里	熊倉町熊倉上	豊川町一ノ堰一区	西四ツ谷	松山町北桜ガ丘	熊倉町獅子沢	幸町	慶徳町新宮	塗物町	熊倉町高柳	関柴町布流	慶徳町山崎	松山町北桜ガ丘	岩月町上岩崎	関柴町上高嶺	塗物町	慶徳町豊岡	松山町村松第一区	岩月町稲田	上三宮町下三宮	塗物町	慶徳町山崎	岩月町稲村	熊倉町熊倉下	宮城県大崎市	上町東	岩月町ひばりが丘	関柴町布流	岩月町上岩崎	松山町村松第三区	塗物町	松山町百目二貫分
渡部 昇	菅沼 和博	安達 新	松下 周二	穴澤 武雄	山口 修二	大竹 正行	大森 秀夫	山 ススイ	遠藤 悟	渡 祐二	長谷部正行	栗城 一郎	渡部 雄介	五十嵐和彦	小島 春喜	菊地 悦子	菊地 明夫	塩原 一明	長嶋 準一	小山 喜男	若菜 和昭	小野寺 修	遠藤 智義	池亀 博	小澤 千秋	岩橋 廣喜	磯部 勤治	菊地 信幸	治田 章男	正木 裕幸	野口 隆一	近藤 正明	小椋 彰寿	大木 弘	花見 繁光

### 熱塩加納地区

- 豊川町下高嶺
- 松山町高畑
- 慶徳町山崎
- 上三宮町上三宮二区
- 豊川町高吉二区
- 関柴町上高嶺
- 東京都足立区
- 下町北部
- 松山町村松第二区
- 松山町坂井
- 岩月町治里
- 大堀 浜夫
- 遠藤 茂敏
- 荒井 光夫
- 野辺沢 純一
- 原 篤幸
- 上野 篤幸
- 猪俣 浩徳
- 佐藤 利次
- 遠藤 辰也
- 大野 義春
- 庄司 正史
- 飯野 一男
- 遠藤 順一
- 柏山 吉朗
- 岩橋 豊次
- 安達 吉孝
- 岩下 源美

### 塩川地区

- 別府
- 7区
- 7区
- 宮ノ目
- 上窪
- 貝沼
- 東常世
- 五十嵐國広
- 岩田 正史
- 皆川 善一
- 安藤 信義
- 澁谷 晃一
- 尾崎サトミ
- 木村 長志

### 山都地区

- 9区
- 上遠田
- 9区
- 松崎
- 新井田
- 東常世
- 小出
- 13区
- 赤星
- 金森
- 中ノ目
- 12区
- 早稲谷
- 館原
- 堰沢
- 川隅
- 河原田
- 本木
- 館原
- 藤巻
- 堰沢
- 一ノ木
- 賢谷
- 宮古
- 山崎 隆史
- 中島 光行
- 渡辺 正春
- 川原辰雄
- 永山 好子
- 遠藤 敏彦
- 上野 政昭
- 小椋 孝一
- 小林 文雄
- 中園 政俊
- 奈須 秀子
- 田中 光幸
- 関口日出雄
- 齋藤 嘉徳
- 白川 庄一
- 後藤 健志
- 酒井 昭夫
- 大竹 浩次
- 齋藤 正則
- 加藤 敏夫
- 渡部 裕
- 花見 壽保
- 花見 祐一
- 柳山 祐一
- 東條 壽彦
- 中山 和雄

### 高郷地区

- 小土山
- 小林 勉

### お詫びと訂正

社協だよりVol.28のP7のご遺志による寄付に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

誤 岩月町治里 瓜生福次 様  
 正 岩月町上田 瓜生福次 様

## 平成25年度在宅介護教室

※両方のコースの同時受講が可能です。

対象 在宅で介護されている方、今後介護の必要が生じる可能性のある方、介護や福祉に関心のある方など

### 基礎コース

- 会場及び日時
  - ・ 熱塩加納会場 熱塩加納保健福祉センター「夢の森」  
11月23日(土) 10:00～15:00
  - ・ 高郷会場 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」  
12月14日(土) 10:00～15:00
- 内容 ①介護保険について ②介護の技術(実技)  
③福祉用具について ほか
- 参加費 各200円(資料代ほか)  
※デイサービス食事体験を希望される方は、別途500円かかります。

### 実践コース

- 会場及び日時
  - ・ 喜多方会場(全3回) 喜多方市総合福祉センター
  - 第1回 11月18日(月) 10:00～12:00 認知症について
  - 第2回 11月30日(土) 10:00～12:30(昼食を含む)  
介護の技術(食事について)
  - 第3回 12月10日(火) 10:00～12:00  
福祉用具について他
- 参加費 各200円(資料代ほか)  
11月30日開催についてはデイサービス食事体験ができます。(別途500円)



申込み方法 参加希望の方は、開催日の1週間前までに喜多方市社会福祉協議会本所・支所へ電話でお申し込み下さい。(連絡先は8ページの奥付をご覧ください。)

# 熱塩温泉豪雨災害現地ボランティアセンター活動報告

平成25年7月22日に発生した「熱塩温泉豪雨災害」は、土砂流出や床上・床下浸水などの大きな被害により、熱塩行政区民や温泉旅館の宿泊客に避難指示がだされるなど大規模な災害となりました。

本協議会では7月25日に「熱塩温泉豪雨災害現地ボランティアセンター」を熱塩加納支所に設置し、熱塩加納町の関係福祉団体を中心にボランティアとして活動にご協力いただき、土砂の撤去、家具の運び出し、洗浄、石灰散布などの活動を行いました。



- ・喜多方市赤十字奉仕団連絡会
- ・県立矢吹病院
- ・福島県職労
- ・喜多方市社会福祉協議会
- ・その他多くの個人ボランティアの皆さん

## ボランティア協力団体等 (敬称略)

- ・熱塩加納町民生児童委員協議会
- ・熱塩加納町赤十字奉仕団
- ・熱塩加納町司更会
- ・熱塩加納町瓜生岩子刀自頭彰会
- ・熱塩小学校教職員
- ・加納小学校教職員
- ・会北中学校教職員、生徒
- ・喜多方市民生児童委員連合会
- ・全会津社協職員連絡協議会
- ・喜多方市役所



生活協同組合コープあいつ様より

## 避難所等への救援物資 (敬称略)

- ・ヨークベニマル喜多方店

## ボランティア活動物資提供 (敬称略)

- ・喜多方市赤十字奉仕団
- ・小野清一郎
- ・生活協同組合コープあいつ

# ご存知ですか!『高齢者生活福祉センター』



この『高齢者生活福祉センター』は、要援護高齢者の方が、安心して生活が出来るよう居住の場を提供するものです。

山都町に『しゃくなげホーム』、高郷町に『かたくり荘』、それぞれの施設内に居住スペースがあります。(『しゃくなげホーム』10室、『かたくり荘』7室)この居住の場を拠点に、要援護高齢者等の皆さまの独立した生活の助長をうながし、社会的孤立感の解消、心身機能の維持を図るとともに、その家庭の身体的負担や、精神的負担の軽減を図ることを目的としております。また、冬季間の積雪などにより生活の維持が困難な場合などにもご利用いただけます。

**利用条件:** 概ね65歳以上で高齢等のため独立して生活することに不安のある方で、次のいずれかに該当する方

- ① ひとり暮らしの方
- ② 高齢者のみの世帯に属する方
- ③ 家族による援助をうけることが困難な方

生活支援ハウスの利用に関する  
問合せについては、喜多方市役所  
の各窓口まで問合せください。

喜多方市役所 高齢福祉課 TEL0241-24-5230  
山都総合支所住民課市民サービス班 TEL0241-38-3821  
高郷総合支所住民課市民サービス班 TEL0241-44-2113



※きたかた社協だよりは、会費や共同募金配分金を活用させていただいております。